

～食品の賞味期限・消費期限を考える～

「食の安心・安全意見交換会」事前アンケート集約

お住まいの地域	・ 亀岡市 ⇒ 27名 (生協職員 5名含む) ・ 京丹波町 ⇒ 1名	・ 南丹市 ⇒ 6名 ・ その他の地域 ⇒ 18名 (生協職員 16名含む)	[計 52名]
生協の	・ 組合員です ⇒ 50名 (生協職員 21名含む)	・ 組合員ではない ⇒ 2名	
あなたの年代	・ 20代 ⇒ 2名 ・ 50代 ⇒ 14名	・ 30代 ⇒ 9名 ・ 60代以上 ⇒ 10名	・ 40代 ⇒ 11名 ・ 未記入 ⇒ 6名
お仕事	・ 仕事をしている ⇒ 31名 (生協職員 21名含む)	・ 仕事をしていない ⇒ 21名	

1. 日頃買い物や食事などで「賞味期限」「消費期限」を意識しながら生活されていますか。

A【意識している】⇒ 27名

- ・ほとんど買う物全て、日付をチェックして、新しい物を買うようにしている。何度か期限切れの商品をスーパーで発見した事もあるので。
- ・牛乳など期限の新しいものを選んでいきます。
- ・期限ができるだけ長いものを買う。
- ・同じ商品、同じ値段なら「賞味期限」「消費期限」の少しでも長い方を選んでいる。
- ・一般的には「消費期限と賞味期限」の違いの理解が不十分ではないだろうか?と思う。
- ・買う時はいつも見て、少しでも長く。
- ・買物の際は、「賞味期限」「消費期限」を確認してから購入している。
- ・特に消費期限については確認をしています。
- ・購入する時には、必ずチェックしている。
- ・消費期限より、賞味期限を見ている方が多いですね。

B【どちらかという意識している】⇒ 21名

- ・印字内に使い切れる買い物になるように、心掛けています。たとえばストックする調味料など、長期保存がきくからと、あまり買い込まないようにしている等。
- ・生協は週1回なので、まとめ買いになるため、冷蔵物の賞味期限や消費期限には特に注意して注文している。長期のものの方が、つい期限切れになることがある。
- ・なるべく期限内に食べることを意識しています。
- ・なるべく新しい日付を選ぶ。
- ・消費期限に関しては、なるべく期限までに食べるよう気を付けています。
- ・「消費」は意識しています。
- ・買い物の際は、一応確認をしてから買う。
- ・買う時は日付を気にしてはいる。
- ・おいしく、からだに安全安心なものを食べたい。
- ・必ず見ます。でも、過ぎていても袋をあけて、判断しています。

C【どちらかという意識していない】⇒ 4名

- ・鮮度も大事だが、それ以上に添加物や農薬が心配。少し賞味期限が過ぎたからと捨ててしまうのは、もったいなさ過ぎ。自分の五感で善し悪しを判断したい。ただ、放射能は五感でわからないので計測してほしいし、その際、製造年月日を知りたいと思った。
- ・普段あまり食品の買いためをしないので、すぐ使うから気にせず買い物している。
- ・店舗で値引きになっている商品については、ある程度見て(意識して)、了解のもと購入している。

D【意識していない】⇒ 0名

2. 「賞味期限」「消費期限」の期限表示を信用されていますか。

A【信用している】⇒ 19名

- ・期限設定はメーカーまかせのところはありますが、このご時世、まず変なことをしているところは、ないであろうと考えています。
- ・書かれているものを信用するしかない…。
- ・期限内の食品を食べて、今まで一度も問題なかったのも…。
- ・(どういう意味での信用かわかりませんが…) 期限を見ることで目安にしているので信用している。
- ・賞味期限は過ぎてても多少大丈夫だと思いますが(物にもよりますが)、消費期限は守るようにしています。
- ・生協製品に限る。
- ・不正表示の事件があると、本当にショックです。
- ・信用しているが、こちらの管理の仕方が変わってくると思う。

B【どちらかという信用している】⇒ 28名

- ・期限の設定の仕方について、微生物検査などが必要な食品と、そうでない食品をまとめてコメントするのは変だと認識している上で、基本的に信用しているが、法規等を理解せずに慣習的に製造している製造者の存在も否めないため、「どちらかという」との判断になる。
- ・印字については信頼している。ある程度、日数を見込んだ表示になっていると思う。
- ・諸外国に比べると、日本は厳密にされていると感じる。最終的には自身の五感かなあ、とは思っている。
- ・目安にはしているが、基本は五感。
- ・企業も信用第一だと思うので、信じています。
- ・数年前の食品偽装以来、すこし不安になりました。
- ・信用したい!! 気持ちにしてる。
- ・パンなど、気温が上昇している時などは、外に置いてあると気になります。(共同購入など) その時は、その日のうちに食べます。
- ・生物系は少し警戒します。乾物やビールなどは気にしません。

C【どちらかという信用していない】⇒ 5名

- ・すごく昔、大手製パン会社の裏話で、製造年月日を次の日の日付にしていると聞いた事があったので。
- ・過去の雪印牛乳の事件で、残った牛乳を使いまわしていたことが印象に残っており、期限はいい加減なものだと思っている。

D【信用していない】⇒ 0名

3. 「賞味期限」「消費期限」がどのように決められているか、知っておられますか。

A【知っている】⇒ 9名

- ・賞味期限はわりあい劣化が遅い食品に、消費期限は劣化の早い食品に表示されています。以前は二つをよく間違えました。期限の決め方はわかりません。たとえば、豆腐を開封せずにおいた時、何日ぐらいで傷んでしまうのかなど、実験の結果をもとに決められているのでしょうか？

B【ある程度知っている】⇒ 21名

- ・製造年月日表記の方が信用できる。企業の都合で決められたくないし、それで、たくさんの食品が捨てられるのは作った人にも申し訳ない。
- ・賞味期限は期限内はおいしく食べられ、期限をすぎても食べられるものがあるが、消費期限は期限をすぎたら食べない方がよい、ぐらいしか分かりません。
- ・正確には「知っていると思うけど、間違っているかも」
- ・なんとなく知っている。
- ・ある程度、日数を見込んだ表示になっていると思う。

C【知らない】⇒ 22名

- ・考えたこともない。
- ・多分こんなことしているんだろうなあ…と想像はできるが…実際見たことない。
- ・どのように決めているか、知りたいと思う。
- ・知りたいです。
- ・以前聞いたことがあるが、忘れました。

4. 「賞味期限」「消費期限」の期限が切れた食べ物についてどのようにされていますか。

A【すぐに廃棄している】⇒ 1名

- ・心配なので、すてています。

B【ものにもよるが、ほぼ廃棄する】⇒ 10名

- ・多少の期限切れのものは、匂い、色などで判断している。
- ・生鮮や日配食品などは、期限が1日でも過ぎたら捨てている。カップラーメンなど長期保存のきくものは、少しの期限切れなら食べるかも。
- ・生ものは特にこわいので期限を守っていますが、スナック菓子などの菓子と調味料とかは、少々期限がすぎても食べています。
- ・もう1回火を通すものは、食べているような気がします。
- ・どちらも期限内に食べるようにしていますが…。
- ・期限は少し余裕を持って設定されていることは知っているが、過ぎてしまうとやはり気になる。

C【ものにもよるが、食べる事が多い】⇒ 40名

- ・基本的に期限の切れる前に食べきるようにしている。賞味期限の1週間くらいのもものは、1～2日過ぎていても食べる。
(消費期限切れは捨てる) 賞味期限が月単位のもものは、未開封でも捨てる。
- ・消費期限…1～3日くらいなら食べる。加熱できるものは1週間くらいなら食べる。賞味期限…半年以上もつものなら、1～2ヶ月過ぎてても食べる。
- ・生に近い食品には注意が必要だが(五感に反応するの生かも…)、期限の決められ方のことを少し知ると、多少の期限オーバーはOKではないかと思う。
- ・「賞味」は味なので、多少切れても気にしません。「消費」はにおいや味で判断します。
- ・消費期限と賞味期限の法規上の定義が違うのに、一括して四択回答させるのは、質問者の意図を、つかんぐってしまいます。
- ・1～2日すぎているもので、見た感じと臭いが大丈夫なら、加熱して食べる(消費期限の場合)。保存食や乾物などで未開封のものは、多少、期限切れでも食べる。
- ・夫には気にせず食べさせていた。
- ・子ども達には、なるべく期限が切れた食べ物は食べさせないようにしていますが、大人(私、主人)は、期限が切れていても食べる事が多い。
- ・キムチ、納豆とかヨーグルト…発酵しているし、少しくらい過ぎててもいいかなーと2～3日くらいは気にしてません。
- ・生モノは火を通して、心配なければ…食べる。
- ・姑が捨てるのを嫌がるため、食べている。
- ・生協製品に限る。
- ・消費期限切れは食べないです。
- ・賞味期限は、ほとんど問題にしています。消費期限の場合は、臭いをかぐ、味を確かめるなどしています。
- ・調理方法を変えて食べています。うっかり忘れの時は(1日、2日すぎた時など)もったいないから、できるだけ食べます。
- ・次の日の朝や、だいたい家では早く気付くので。
- ・期限の日数にもよるが、2～3日くらいなら食べる。
- ・賞味期限は、一日、二日では気にしない。
- ・賞味期限に関しては、賞味期限が切れても1週間以内をめやすに食べている。
- ・神経質になっていません。
- ・最終的には、自己で判断している。

D【気にせず食べる】⇒ 1名

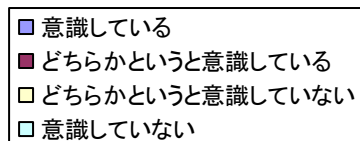
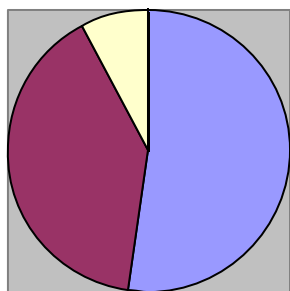
- ・味やニオイで判断する。期限だけ見て捨てることは、ほとんどしない。

5. 食の安心・安全を確保していくため、食品の期限表示はどのようにあるべきと考えられますか。

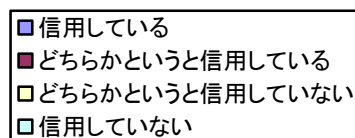
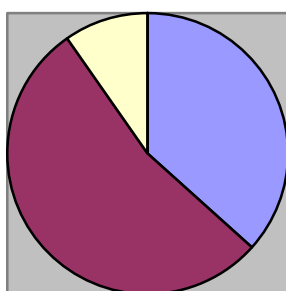
- ・「賞味期限」が必要だとは思わない。これは各人の主観にも左右されるから。期限表示は重要だが、暮らし方の再考がいる、と自身では反省しつつ考えている。特に年をとると、いろんな事への監理能力が低下する。つまり買いすぎても使いきれない。必要な時に必要なものを購入できるようにする“マメな”暮らし方がいる、かと。
- ・安全が第一であり、根拠ある期限表示が望ましい。無駄な廃棄につながる、根拠ないゆとりをもちすぎる期限表示もななくすべきと考える。
- ・安全であることが一番ですが、期限によって廃棄がムダに増えないようにあるべき。
- ・むやみに消費期限を延ばすことには危険を感じています。それによる添加物の使用は増えないだろうか？と。ただ、家庭や店舗等で廃棄される食品の事を考えると、今後、日本でも迎えるであろう食糧難との兼ね合いも大切になってくると考えます。
- ・ころころ法規を変えるよりも、きちんと消費者、製造者に伝達し、正しい認識ができるように対策するべきだと思う。「安全」と「安心」の本来の意味を、まとめてひとくくりにしてしまえるような、雑な視点のまま行政を行われても、逆に私は安心できないと思います。
- ・特に消費期限のところは、メーカーまかせにせず、きちんと科学的根拠をもって表示されていることの確認（行政 or 第三者機関）が必要と考えます。
- ・生産者や製造者への信頼が損なわれないよう、正直な姿勢を守りぬいてほしい。
- ・消費者を安心させるよう、メーカー側の信頼・信用度が大事だと思う。
- ・消費者が見やすく分かりやすい場所に表示されて、表示場所を一定にすること。
- ・生産者の偽りのない表示を！！消費者は、それを信用するしかない。
- ・書かれてあることを信用しているので、“より”正確に！！
- ・消費者は表示を見てしか、なかなか真実は分からないので、正確な表示を求めます。
- ・保存の仕方にもよるので、製造年月日と、おおよその安心期限をお知らせするだけでいいのではないか。食べられるかどうかは、本人の判断が大切だと思います。
- ・製造年月日表記をしてほしい。
- ・製造日を必ず記載してほしい。（ものによっては、期限日しか記載されていないので）
- ・期限表示は目安。
- ・「開封後はなるべく早くお召し上がりください」というような表示はアバウトすぎる。きちんと、何日以内という表示が必要。
- ・開封後の処理法。一度で食べきれない場合など。
- ・わかりやすいところに大きな字で印字する。開封前と開封後の期限表示をする。
- ・字が小さくわかりにくい。
- ・全体的に日付などが見にくい。もっとはっきり、目のつく所に書いてほしい！
- ・わかりやすい表示。
- ・表示部分がどこにあるかわかりにくい包装は困る。個包装などで、表袋を捨ててしまったら記されてない場合も困る。
- ・信用しているので、きちんと正しく。
- ・人体に安全な食品が何より大切だと思います。美味しいと安全、これが一番！！
- ・正確に表示してほしいのはもちろんですが、卵など期限内でもどろっと崩れるものもあるので、消費期限を最初から短めに設定した方がよいと思います。
- ・生産地をきっちり表示してほしい。（特にアメリカ外） 輸入した時の残留農薬の検査。
- ・なぜ、その期限なのか、具体的に記しておくべきだと思います。
- ・2つ表現があるのが、わかりにくい。
- ・賞味期限とは、味はおちるが体に悪くはないのか？体に影響なければ食べます。
- ・期限の表示はする方がいいと思います。
- ・今のところ、今のままでよい。

(以上)

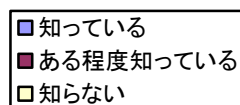
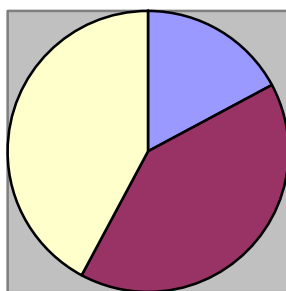
1. 日頃買い物や食事などで「賞味期限」「消費期限」を意識しながら生活されていますか。



2. 「賞味期限」「消費期限」の期限表示を信用されていますか。



3. 「賞味期限」「消費期限」がどのように決められているか、知っておられますか。



4. 「賞味期限」「消費期限」の期限が切れた食べ物についてどのようにされていますか。

